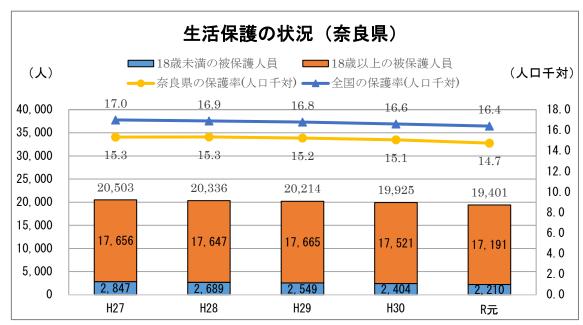
前計画の支援対象は、経済的困難等を抱える子どもとして、生活保護、就学援助等生活困窮世帯の子ども、ひとり親家庭で経済的困難等を抱える子ども及び社会的養護の子どもを対象としている。 それぞれの状況を示す数値については下記のとおり。

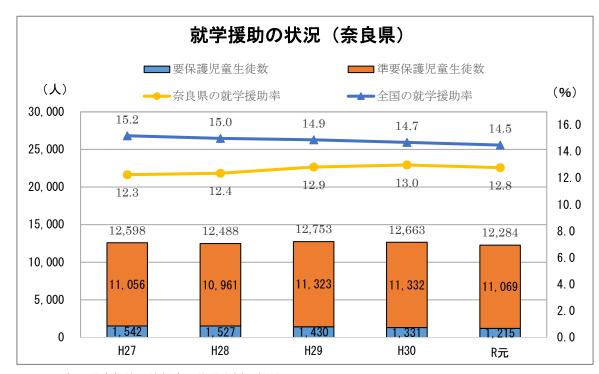
1. 生活保護、就学援助等を受ける生活困窮世帯の子どもの状況



被保護者調査 (厚生労働省)

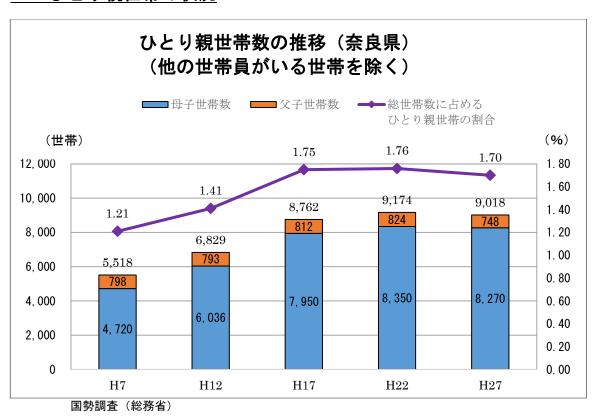
※保護率は、1か月平均の被保護人員を推計人口(10月1日現在)で除した値

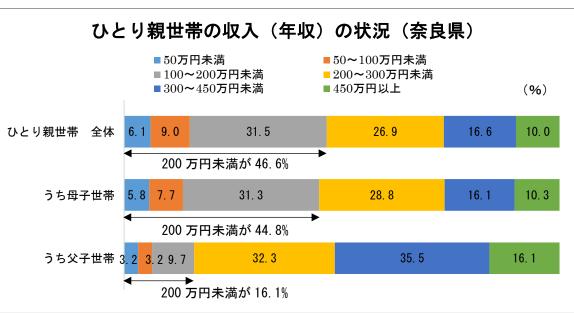
※被保護人員は7月31日現在



文部科学省初等中等教育局修学支援・教材課調べ

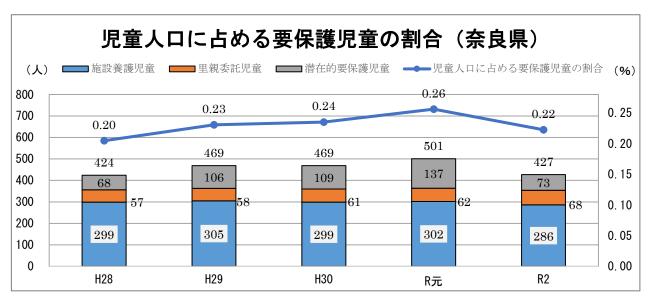
2. ひとり親世帯の状況





令和元年度奈良県子どもの生活に関する実態調査(奈良県こども家庭課) ※「ひとり親世帯 全体」には寡婦世帯を含む

3. 社会的養護の子どもの状況



児童人口:推計人口調査(奈良県統計分析課)

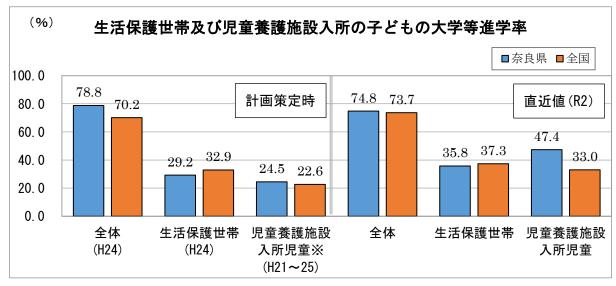
その他:奈良県こども家庭課調べ

※施設、里親措置児童数は各月初日在籍児童の年度平均

※潜在的要保護児童数は一時保護の後、帰宅及びその他の児童数

※児童人口は10月1日現在の18歳未満児童数

4. 大学進学率等の状況



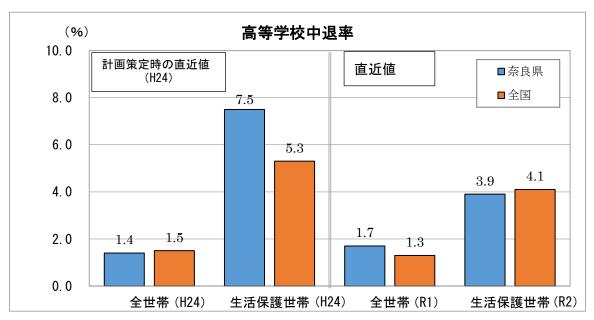
全体は、学校基本調査(文部科学省)を基に算出

生活保護世帯は、厚生労働省社会・援護局保護課調べ

全国児童養護施設は、厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課調べ

奈良県児童養護施設は、奈良県こども家庭課調べ

※左グラフにおける奈良県児童養護施設は、平成21年度から25年度までの平均



全世帯は、児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査(文部科学省)

生活保護世帯は、厚生労働省社会・援護局保護課調べ

※直近値は、全世帯は令和元年度、生活保護世帯は令和2年度。

5. 児童虐待に関する状況



福祉行政報告例 (厚生労働省)